

飯能ケーブルテレビ株式会社

令和3年度番組審議会 議事録

日時:2021 年 10月 12日(月)15:00～

場所:飯能ケーブルテレビ(株) 2 階会議室

出席委員

石田氏

猪俣氏

小見山氏

都築氏

吉野氏

司会:小清水取締役

令和3年度飯能ケーブルテレビ番組審議委員会を始めます。

(あいさつ)

番組審議委員会は放送法第17条の規定に基づき開催しており

飯能ケーブルテレビ株式会社放送番組基準に沿った番組制作が行われているかの
審議をお願い致します。

和泉社長が急遽欠席のため、報道制作課・課長の寺林よりあいさつ申し上げます。

寺林課長

(挨拶)

忌憚のないご意見を伺えればと思っております。

司会:小清水

審議員の紹介。

石田委員

猪俣委員

小見山委員

都築委員

吉野委員

<審議委員会会長選出>

自薦他薦ございますか？

いらっしゃらなければ事務局一任でもよろしいでしょうか？

(賛同の声)

ありがとうございます。

飯能ケーブルテレビは昭和 62 年 1987 年に飯能市で開局しまして、平成 17 年、2005 年に日高市でのサービスを開始しました。

日高市でのサービスが今年 16 年目になります。

これまで番組審議委員会会長は飯能市在住の方をお願いしてきましたが、今回は日高市商工会会長の猪俣様に審議委員をお引き受けしていただいておりますので、令和 3 年度番組審議委員会会長を猪俣様にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか？

(拍手)

それでは令和 3 年度飯能ケーブルテレビ番組審議委員会会長を猪俣様にお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。

<コミュニティチャンネルの概要紹介>

- ・制作課員挨拶 澤井→矢ヶ崎
- ・制作実績発表 (別紙)
- ・試写
 - 「森林と生きる」7 分版 題字：石田氏が書いた
 - 「飯能住まい」90 秒
 - 「ブラバン」1 曲

<番組についての意見>

石田氏：視聴できる範囲はどこまで？

小清水：自社でもっている施設は原市場の途中まで。

その先は、飯能市が持っている光ファイバーをお借りして

全域ではないですが名栗までは一部のお客様はご加入いただけてます。

小見山氏：吾野は？

小清水：100%ではないが見れます。

小見山氏：移住「飯能住まい」を実施している南高麗では？

小清水：見れます

小見山氏：飯能を知るためには飯能日高テレビを見て欲しい。

石田氏：妻はショップチャンネルを見ている。

小清水：ショップチャンネルやQVCと契約して、1日何時間という契約をしている。

猪俣氏：何世帯が加入？

小清水：飯能市1万6000世帯、日高市7000世帯（集合住宅含む）

猪俣氏：飯能日高の情報は文化新聞、飯能日高テレビを見ないと入ってこない。
移住してきた方への営業をしっかりとやって欲しい。
防災無線が入るのでいい。アピールポイントがいっぱいあり、
視聴者を増やさないことには番組づくりも厳しいので、頑張ってもらいたい。

都築氏：コロナで一斉休校になった時に、先生のメッセージのコンテンツがあった。
オンライン授業もあって、よかったです。
→子供向けのコンテンツ。増やしていくと新たな視聴者が増えるのでは？

吉野氏：飯能日高テレビを普段見ていない。
：知っていれば見たのに。というのが。家で治療した家族の物語とか。
→番組を知ってもらう努力もして欲しい。
：ウィズコロナ。温暖化。など身近な問題を地域でできることは？
具体的な事例や提案を番組として取り扱っては？
触発されて取り組む人が増えるのでは？

石田氏：森林の二酸化炭素の処理の限界は？

吉野氏：専門家ではないですが、木を無駄なく使い切ることが重要。
木を植えて、木の二酸化炭素を吸収してとなると、
60年のサイクルが必要。
：無垢の建材を取り入れて、60年以上持続的にすることが必要。
：技術が伝わっていくような、地元の職人を助ける番組がいいのでは？
：省エネ。

石田氏：森をどういかにするのがこれからの飯能のテーマ。

澤井：木を扱っているみんながまとまるには？

吉野氏：既存の団体がそれぞれ活動している。いままで培ってきたものがあるので、
どうしたらいいのかは難しい。
各地域でやっている活動をみんなに知らせることでまとまるのでは？

猪俣氏：飯能市と大林組が提携については？

都築氏：川上のほうから関わると。具体的にはこれから。

猪俣氏：リーダーシップを取ってくれる人がいれば。

小見山氏：「お店のわ」が楽しみ。文化新聞の番組欄をまず見る。

コロナでも頑張っている人を見ると、その店に行きたいと思う。

猪俣氏：番組欄にお店の名前が出て知っている店だといく。

吉野氏：衣食住を地元の素材を使っている人を取材するのはいかがでしょう。

安心安全な地域をアピールできるのでは？

猪俣氏：日高市商工会チャンネル。地元のお店、畳屋とか職人のお店。

一般の方に知って欲しい、地元のお店を活用して欲しい。

吉野氏：非常に良いと思います。ユネスコに職人が登録された。

テレビとかで取り上げると技術の伝承とか、次に繋がる。

小見山氏；高齢化社会を見据えた、ちょっと困った時に。暮らしに役立つ番組は？

吉野氏：安全便利。地元の魅力。都会の人が求めるものを。次代への継承。

石田氏：暮らしと知恵。ちょっとおろそかになっている。話題になる番組を。

猪俣氏：地域の情報をよく見る。他地域の情報も少し欲しい。

寺林：やっているが、周知できていない。

猪俣氏：4時だけだと。。もう少し見やすい時間にして欲しい。

寺林：日高をもっと増やしたい。

澤井：生放送を本当はやりたい。

吉野氏：定着すれば面白いと思います。

猪俣氏：テーマ、コンセプト。毎週は大変？まつりは大変そう。

飯能市長と日高市長の討論とか。生放送の良さは？具体的にわかれば・・・。

スタジオだけならいけるのでは？

小見山氏；生放送はテーマが・・・。

ニュース性をどうするか。話題性。

矢ヶ崎：飯能日高テレビで働きたい人（制作）が身近にいたら教えてください。